

## ベトナム保健省およびハノイ医科大学から訪問がありました

2019年12月18日

12月4日、Nguyen Thi Thanh Lich（グエン・ティ・タン・リック）ベトナム保健省医療局リハビリテーション部副部長とPham Van Minh（ファム・ヴァン・ミン）ハノイ医科大学リハビリテーション学科長一行が安田研究科長を表敬訪問しました。

本訪問は、2019年5月にスタートした、JICA 草の根パートナー型事業【ベトナム北部における高齢疾患に対するリハビリテーション人材育成事業】の一環である本邦短期研修です。本事業は、保健学研究科がハノイ医科大学をカウンターパートとして、作業療法人材育成をベトナム・ハノイの現地と神戸大学とで展開していきます。日本の倍のスピードで高齢化社会を迎えるベトナムでの本事業の役割が期待されるところです。

ハノイ医科大学は、本学と開設が同じ1902年に創立された国立単科医科大学で、ベトナムの医療系大学・専攻の中で最も古い歴史を持ちます。国外の国際機関と積極的に連携し、多数の国家プロジェクトや国際プロジェクトを進めており、ベトナムの医療分野に関する教育・研究において中心的な役割を果たしています。

滞在期間は12/2～6日、滞在中は大学内で講義を受講し、学外の病院・リハビリ施設でも研修を受けられました。



左から安田研究科長、Dr.Minh



左から長尾准教授、Dr.Tung、種村教授、Dr.Lien、安田研究科長、Dr. Minh、Dr. Anh、Dr. Lich、Dr. Thoi、Dr. Huyen